学校番号	3033

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「増補新版　現代の国語」（数研出版）						
副教材等	国語便覧（数研出版）、入試漢字コア２８００（桐原書店）、新演習現代文アチーブ２（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的な文章の読解を通して実社会の様態を多面的に捉え，加速度的に変容する社会の中で自分の生き方や社会の在り方について深く考えられる力を養っていきましょう。
・著者の意見を正確に読み取っていく中で，言葉が持つ可能性や価値への認識を深め，哲学，言語，芸術，環境，生命倫理など様々なテーマについて，幅広い教養を身に着け，語彙を増やしていきましょう。
・授業を通して関心を持ったテーマについて主体的に調べたり，関連本を読んだりするなどして考えを深め，思考したことがらを的確な言葉で表現する力を身につけることに努めていきましょう。読書を通じて，自らの思考が深まり，新たな世界が開かれる喜びも味わってほしいと考えています。本校の図書館も大いに活用してください。
・教材は必ず事前に一読し，わからない語句は，労をいとわず辞典で調べ，理解しにくい箇所をチェックして，授業で解決できるように準備しておきましょう。

２　学習の到達目標

（１）実社会の中で，自分の生き方や社会の在り方について，広く，深く，批判的に思考するための知識や技能を身につけるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉が持つ可能性や価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ，言葉を効果的に使い，他者や社会との関わりの中で自分自身について考えを深めようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会の中で，自分の生き方や社会の在り方について，広く，深く，批判的に思考するための知識や技能を身につけている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	思考を深める① 〈論理的な思考について学ぶ〉 ［教材］「コミュニケーション能力とは何か」	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し，学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す① 〈問題提起の方法を学ぶ〉 ［教材］「感情暴走社会の由来」	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め，筆者の文章を参考にしながら，学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	思考を深める② 〈本文の批評文としての構成を捉え、筆者の考え、立場を理解する〉 ［教材］『羅生門』の最後の一文	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：複数の文章を積極的に読み比べて考えたことを学習課題に沿ってわかりやすく説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す② 〈現代社会の問題に対する自分の意見を他者と交わし，考えを深める〉 ［教材］「命は誰のものなのか」 「ズームアップ　科学と生命を考える」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう，自分の考えを明確にするとともに，話の構成を工夫している。 c：筆者の意見を参考にしながら，積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し，学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。テーマに関連する書籍を進んで読んだり，特定の言葉や概念について調べたりした上で，課題に沿って考えたことを発表しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	思考を深める③ 〈身近なテーマについて新しい視点を持つ〉 ［教材］「ポスト・プライバシー」	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し，学習課題に沿って説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題

	考えを表す③ ・多様な情報を視覚情報と関連づけて編集する。 ・相手にわかるように発表・質疑応答をする。 言語技術の実践/プレゼンテーション 調査したことをまとめ、プレゼンツールを使用	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c:相手にわかるような発表のしかたについて粘り強く検討し、今までの学習を活かして、多様な観点で表現を工夫しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
後期	思考を深める④ 〈言語文化についての理解や,言葉の持つ可能性や価値への認識を深める〉 [教材]「時間と自由の考えについて」「ズームアップ　近代と時間の関係」	a:推論の仕方を理解し使っている。 b[話／聞]:自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c:筆者が述べる事例と，それとは対照的な事例の理由をそれぞれ粘り強く考察し，学習課題に沿って発表しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す④ 〈実用的な文章と芸術的な文章との共通点を理解し、文章を書くうえで大切なことは何かを考える。〉 [教材]「実用的な文章と芸術的な文章」	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c:自分が書いた文章を積極的に分析・推敲して考えたことをわかりやすく説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	思考を深める⑤ 〈意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。〉 [教材]「白」	a:比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　１５　）時間